

学校教育目標「故郷を愛し、未来を切り拓く力を備えた児童・生徒の育成」



養徳の森

令和5年7月20日(木)
学校だより 第4号
玉陵中学校長 松本 恒明
「大好き 玉陵」

「命」「人」「心」「物」を大事にする生徒に、そして、「自立貢献」

前期前半終了、充実の夏休みに

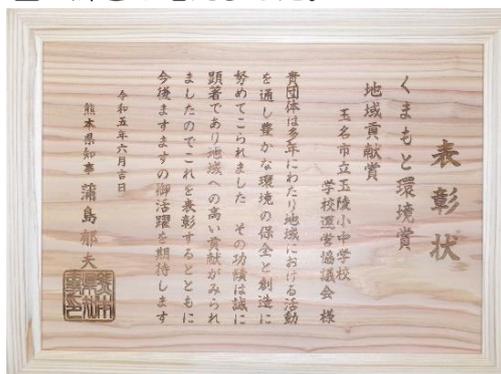
4月の始業式から早いもので約4か月が過ぎました。これまでに、子どもたちは体育大会等の行事などを通してたくさんのことを学び、各学年それぞれ成長している姿がうかがえます。特に、朝のあいさつ運動やボランティア活動、清掃活動など生徒会活動に主体的に取り組む子どもたちの姿はすばらしく、学校全体が「自立貢献」に向けて着実に前進しているのを私自身痛感しています。

いよいよ22日から37日間の夏休みに入りますが、子どもたちには、学習や部活動、読書など、計画をしっかりと立てて行動し、有意義な夏休みを過ごしてほしいと思います。注意してほしいのが、スマホやSNSの利用についてです。長時間の利用で不規則な生活になったり、SNS等で犯罪やトラブルに巻き込まれたりすることが問題となっています。本日、各学級でスマホに関する問題について指導を行いました。ご家庭でもお子様とご確認いただき、ルールの設定や使い方の指導についてもよろしくお願いいたします。

夏休み後、子どもたちが全員笑顔で元気に登校して来るのを楽しみに待っています。

祝 くまもと環境賞「地域貢献賞」受賞

6月27日(火)、県庁でくまもと環境賞授賞式がありました。玉陵小中学校 学校運営協議会の「おもてなしフラワープロジェクト」の活動が地域の環境保全等に貢献していると認められ「地域貢献賞」を受賞しました。これまでの玉陵小中学校と学校運営協議会の皆様方の頑張りの成果です。また1つ、玉陵学園の輝きが増えました。



授業参観等、お世話になりました!

7月1日(土)の午後、授業参観・教育講演会・学年懇談会を実施しました。当日の朝は、雨のため遅延登校を行いました。午後からは天気も回復し、多数の保護者の皆様に参加していただきました。感謝申し上げます。

教育講演会では、鶴スクールカウンセラーからネット依存についてご講話いただき、学び多き講演会となりました。

みんなで学びつながった「人権集会」

7月5日(水)、校内人権集会を実施しました。事前に各学級で人権学習を行った後、学級の人権宣言づくり、人権作文や人権標語の制作に取り組んだうえで、集会に臨みました。集会では、各学級の代表者がいじめや差別についての考えを発表し、それに対する返しの言葉を通してみんなの思いがつながり、玉陵中全体の貴重な人権学習となりました。



中学生として成長した集団宿泊教室

7月11日(火)から3日間、阿蘇で1年生の集団宿泊教室を実施しました。寝食を共にしながら、様々な活動を体験することによって、時間を守ることの大切さや仲間と協力することの大切さなどたくさんのことを学んでいる1年生の姿がうかがえます。

